

# 9月は世界アルツハイマー月間です

高齡福祉課地域包括ケア推進係 ☎(63)2175

国際アルツハイマー病協会は、9月21日を「世界アルツハイマーデー」、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、認知症への理解を呼びかけています。

## 認知症とは

脳の病気などが原因で認知機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態です。高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれています。

## 認知症について知ろう

### ●認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解していただくための講座です。地域や学校、職場などで開催しています。

### ●認知症ガイドブック(認知症ケアパス)

認知症の理解、診断と治療、接し方、利用できるサービス等についてまとめたものです。(高齡福祉課で配布)

## 認知症の方や家族が集える場

### ●認知症カフェ

認知症の方やその家族、地域の人々などが気軽に集まり、お茶を飲みながらひと時を過ごせる場所です。

### ●いちごの花

高齡者支援センター南(縦山町40-2)

### ●オレンジまじら

いぬかふえまじら(口口町846)

### ●アダージヨ

上都賀総合病院内(下田町1-1033)

※オレンジまじらとアダージヨは、新型コロナウイルス対策のため現在休止中。

### ●介護者の会

介護をしている方と介護を終えた方が集い、悩みごとや困りごと、気持ちなどを話し合ったりしています。

とき 原則毎月第4木曜日

午前10時～正午

ところ 市民情報センター1階 研修室



鹿沼市介護者の会  
西澤 三好子 会長

本会は設立から30年になります。当時、認知症は「ぼけ」と言われ、介護保険も情報がなく、介護者の負担の大きい時代でした。今は情報も多く、制度も充実していますが、悲しみ、やるせなさ、辛さは時代が移っても変わりません。仲間とつながることは、介護者としての関わり方を模索する助けになります。ひとりで抱えこまず、一歩出てぜひ仲間とつながってください。

「認知症の人から家族へのメッセージ」として、「いつもありがとう」「温かく見守ってくれてうれしい」とありました。認知症の人は常に感謝の気持ちを持っているのだと思います。

# 9月1日～10日は「屋外広告物適正化旬間」です あなたの身の回りの看板は大丈夫ですか？

都市計画課都市計画係 ☎(63)2209

## 屋外広告物とは

「屋外広告物」は、看板、立看板、はり紙などの、常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示される広告物のことです。

屋外広告物は表示する際のルールが定められています。

また、表示する際には許可が必要になる場合もあります。許可の基準は、地域や広告物の種類によつて異なりますので、掲示する際は、必ず市にご相談ください。

## 適切に管理しましょう

近年、老朽化等による看板(屋外広告物)の落下等の事故が発生しており、屋外広告物の安全確保が問題となっています。

このような事故を防ぐためには、**屋外広告物の安全点検が必要不可欠**です。そのため、屋外広告物の設置者は、定期的な安全点検を行うことを義務づけられています。

日頃の安全点検と専門家による定期的な点検・メンテナンスを欠かさず行い、良好な景観の形成を推進し、屋外広告物による事故を未然に防ぎましょう。

⚠️ このような状態の屋外広告物は危険です。適正な管理をお願いします。 ⚠️



汚れたり、塗料のはがれたもの



破損したもの



落下のおそれのあるもの



交通の安全を阻害するおそれのあるもの